

# 雅楽のデジタルアーカイブ

雅楽のデジタルアーカイブを作ることで、デジタルアーカイブの実践的な活用方法を学ぶ。席田小学校雅楽体験の様子を、一眼レフカメラと、ビデオカメラで撮影し、動画とHPを制作した。

## 学 習

事前学習として雅楽の基本的知識を学んだ。また、しらやま音会の川口真平先生をお招きしてお話を伺った。

1. 雅楽は世界最古のオーケストラで、日本古来の音楽と大陸の音楽が融合し、10世紀に成立。現代まで伝わっている。
2. 民謡を雅楽にした催馬楽(さいばら)の中で岐阜由来の曲が2曲あり、「席田(むしろだ)」と「箕山(みのやま)」があり、「席田」は席田地域とつながりがある。
3. 平成27年は席田群の制定から1300年を記念して、催馬楽「席田」を里帰りさせ、子供たちに伝統文化を伝えていくために、席田小学校で雅楽を行うこととなった。



## 撮 影

1. 1時間目の雅楽から3時間目の雅楽家の豊英秋先生による席田の授業までを記録した。
2. 雅楽の様子を4Kハンディが2台、4Kビデオカメラが2台、一眼レフカメラが7台で、ステージ袖、左右、正面で分かれ、ビデオカメラと静止画で撮影し、音声は中央のマイクで録音した。
3. それぞれの楽器が演奏されているアップの映像と全体をとらえた映像を撮ることを心掛け、動きのある楽曲では動きを予想し、カメラに収まるように微調整しながら撮影した。



動画編集とホームページの作成をした。コンテンツ作成のなかで、以下の点を配慮した。

1. 複数の動画をマイクで録音した音に合わせて音と映像が違和感のないように編集した。
2. 各楽器のズームの映像と全体の映像を組み合わせ、雅楽の表現の良さが分かるように編集した。
3. HPの構成を利用者が使いやすいようリンク位置を各種ページにスムーズに行けるよう工夫した。

## まとめ

1. 雅楽の魅力が伝わるよう、各楽器と演奏者のアップの映像と全体をバランスよく撮影した。
2. さまざまな視点の映像を取り入れ、様子がより伝わるように編集を行った。
3. 編集した映像のなかにはプライバシーの観点から使用可能かどうか不明なものがあり、事前に確認や許可を得ることが大切だとわかった。

